



学校だより 1月

横浜市立新井小学校

No. 507

令和3年1月7日

TEL 383-3455

FAX 381-7372

(URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/arai/>)



こなんん う か
困難に打ち勝つ

こうちよう すずき ゆかり
校長 鈴木 由香里

新年明けましておめでとうございます。令和3年が始まりました。皆様はどのよう
に新年を迎えられたでしょうか。私は、コロナ禍のため帰省を諦め、横浜の自宅
で家族と一緒に新年を迎えました。今年は、例年より時間をかけて正月料理を作ったり、録画しておいたドラマ
やテレビ番組を観たりして過ごしました。新年が、コロナ感染が早く落ち着き、人の行き来が安心して自由にで
きる日常を取り戻す年になってほしいものです。

2021年は丑(うし)年です。どんな年を表すのだろうかと調べてみました。牛は古くから酪農や農業で人間
を助けてくれた大切な動物でした。大変な農作業を最後まで地道ながらも手伝ってくれる働きぶりから、丑年は
「我慢(耐える)」「これから発展する前触れ(芽が出る)」というような年になると言われています。過去には、
人類初の宇宙飛行やハイブリット軍のデビュー、コンビニエンスストアチェーン1号店の出店など革新的な
出来事がありました。今年はどんな芽吹きがあるでしょうか。世界中の人々が力を合わせて困難に打ち勝ち、
希望ある年になることを願うばかりです。

学校現場に目を向けると、小学校では昨年4月から新学習指導要領が完全実施となりました。横浜の教育が
目指す人づくりは、「自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人」です。新しい時代を生きて未来を創っ
ていく子どもたちを、自信をもって育み送り出せる学校づくりに、新井小も取り組んでいるところです。学校
に対する期待は大きく、取り組むべき課題はたくさんあります。コロナ感染拡大防止のためにとられた休校措置
が影響し、学習進度は苦しいものがありますが、教職員が知恵と力を発揮して、なんとか指導すべき事項を
年度末までには終える見通しです。正直、「働き方改革」も棚上げになりがちな状態です。楽しみもなく、
ただ学習を詰め込みすぎると、子どももパンクしてしまいます。人との交流が難しい中ですが、密を避ける対策
をとりながらできる行事や学習を行っています。

年明け最初の取り組みは、書道家の土田耀月先生にご協力いただきながら「書き初め」を行います。心を落
ち着けて一文字一文字を書くことに丁寧に取り組んでほしいと思います。実際、心がいっぱいになりすぎて登校
することが苦しくなっている子どもがいます。そんな子どもたちの不安に耳を傾け寄り添いながら、日々の授業
を進めています。

限られた時間の中で何ができるのか、やるべき大事なことを見極めながら、子どもと職員の健康と笑顔を第一
に考えて学校経営に臨んでいきたいと思っています。どうぞ今年も変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げ
ます。